

第2号様式（第3関係）

平成22年度第2回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成22年12月22日（水）午前10時から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室4
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員
（役職及び氏名） 会長：岡田洋司
委員：山本達三、渡辺博史、岡島 剛、高柳勝子
宮沢洋子、岡島千衣子、安藤証一、山村ノリ
（欠席）西川 徹、石黒俊彦
事務局：松田康朗教育長、早川晴男教育部長、柴田昌治課長、
佐藤正司係長、辛嶋洋充生涯学習指導員
- 4 議題 （1）平成22年度生涯学習事業の進捗状況について
（2）その他
- 5 会議資料 ・平成22年度生涯学習事業の進捗状況について 資料NO.1
・平成22年度生涯学習学級講座受講状況について 別紙1
・サークル登録案内 別紙2
- 6 議事内容
（司 会） 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。ただ今から第2回生涯学習推進審議会を開催します。
—配布資料の確認—
それでは、最初に会長よりあいさつをいただきます。
（会 長） 本日は、年の暮れの押し迫る中ご出席、ありがとうございます。
世間では地方自治に関する話題が多く、特に愛知県ではその議論が活発になっています。地方自治については大卒も大切なことですが、身近なところをしっかりと固め、住民の皆様に満足していただく必要があります。本日、生涯学習事業の進捗状況について論議していただくことで、身近なことが固まると思います。それでは、皆さま方の活発なご意見をいただき、身のある会議にしたと思いますのでよろしく願います。
（司 会） 次に、教育長よりあいさつを申し上げます。
（教育長） 本日は、年の瀬のご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。

8月に行われた第1回の審議会では、平成21年度生涯学習事業報告と平成22年度生涯学習事業の進捗状況についてご審議いただきました。今年度の生涯学習諸事業は、新しい基本構想・基本計画のもとでこの時期まで進めてきました。その進捗状況について、岡田会長を中心に議論していただきますようよろしくお願いいたします。

(司 会) それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは会長にお願いします。

(会 長) 議案(1)「平成22年度生涯学習事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。

～平成22年度生涯学習事業の進捗状況について～

資料により説明。

(会 長) 進捗状況を事務局より一括して説明していただきましたが、これから項目ごとに分けてご意見をいただきたいと思います。まず、第一に生涯学習学級・講座について、どうでしょうか。

(委 員) 前回の審議会でも乳幼児学級について意見を述べましたが、それについて検討をしていただき、保健センターで実施する方向で進められること、大変うれしく思います。意見を言ってよかったですと感じています。

(会 長) 具体的に改善されることは前進だと思います。

(委 員) オープンキャンパスの内容についてももう少し教えてください。

(事務局) コミュニティに関して地域と行政のかかわり方、犯罪被害者についてのことやカメの生態を通じて環境を考えることなどをお話いただきました。

(委 員) 私は講座の雰囲気は堅苦しいものかなと感じて少々参加しましたが、お話を聞いてとてもおもしろく充実した時間となりました。無理やりにも参加することも必要だと感じました。

(委 員) 人権問題もふれられたのですか。

(事務局) 犯罪心理の中で少しふれられましたが、特に大きな取扱いではありませんでした。豊山町で生活する中での諸課題や地域コミュニティの推進に何が問われているかなど多彩な内容でした。

(会 長) 連携した愛知学泉大でのコミュニティ政策学部では、地域社会の中で人々がどうやって生きていくのかが大きなテーマとなっています。今回のオープンキャンパスは、内容が多彩であるために統一感に欠けたきらいもあるようです。今後、テーマをしぼるべきかの検討も必要ですね。

(委 員) このオープンキャンパスのように新規に始めたものは続けてほしいと強く思います。堅くて地味な内容でも継続が大切です。生涯学習講座は、みんなが楽しんで参加するものと、すぐに参加者が増えなくてもこのような堅い内容のものがあってもいいと思います。参加してみてよかったですと感じる講座を続けてもらいたいものです。

(会 長) 講座のあり方は、講義中心のものからワークショップ的なものまで考えていくことも大切です。

- (委員) 講座を開く立場としては、参加者がどれぐらいか不安なのでしょうか。でも、町民がとびつきやすいものだけではないと思います。
- (会長) クリスマスリース作りの参加者が少なかった原因はあるのでしょうか。
- (事務局) クリスマスリース作りは、PTAサークルなどいろいろなところで実施しているようで、そのことが参加数の少なかった一因かと思います。
- (会長) 講座が他のところと重ならないように今後考えてください。
- (委員) この講座はここ十数年、しめ縄づくり教室ではありませんでしたか。
- (事務局) しめ縄づくりには、毎年参加される人もあり好評でした。ただ、講師の方がご高齢で、昨年度からもうできないと言われてきました。また、材料となる青いわらが入りにくくなったことも変更した理由です。
- (委員) わらがないのなら、休耕田を利用したらどうですか。
- (会長) このことについては、また事務局で検討してください。では、「文化」よりも参加者が多い「体育」関連の講座でご意見はありませんか。
- (委員) ミニソフトバレー教室の大会日に志水小学校が学校行事のため参加できないと聞きましたが、把握されていますか。
- (事務局) 承知しています。その日は年度当初に予定がなかったので設定しました。その後、学校行事が入ったため、変更できないか検討しましたが、他の講座や施設の関係で難しく、志水小学校関係の方には申し訳ありませんが、予定通り実施します。
- (会長) それでは、文化・芸術の振興に関するもので、ご意見はありませんか。
- (委員) 文化振興事業サポーターとして企画に参画していますが、とても楽しくやりがいがあります。サポーター会議ではいろいろな意見を行政側も聞いてくださり、今回出演される方も素晴らしい方と思います。チケットも完売になりうれしく思います。
- (会長) 町民の意見が反映されて素晴らしいと思います。それでは、地域・家庭教育力の向上に関するもので、ご意見はありませんか。
- 家庭教育講演会についてですが、仮題と家庭教育とが関連しにくいようですが、いかがですか。
- (事務局) 講師の奥さんは「アイコ16歳」の作者であり、3人の子どもの中の一人は障害のある子です。また、もともとは戦場カメラマンでしたが、今は動物の写真を撮っています。子どもを育てること、自然界の動物の子育てなどのお話は人の子育ての深くつながっていると思います。また、この話を聞くことで、家庭での親子の対話のきっかけになると思っています。
- (会長) とてもいいお話になると思うし、対象も幅広いようですが、視聴覚室で大丈夫でしょうか。また、どのように情宣するのですか。
- (事務局) ちらしを全児童生徒に配布し、広報でも発信します。
- 視聴覚室には100人が入れます。しかし、例年、この家庭教育講演会は50人ほどの出席にとどまっています。
- (会長) せっかくの講演会に出席が少ないのはもったいない気がします。

- (委員) 演題が子育てに関してインパクトを与えるものにしたらどうでしょうか。
- (事務局) この仮題は、まだ講師と相談したものではありません。十分相談していきます。
- (会長) 演題名を考えていただくとともに、ちらしに興味をそそるようなコメントも載せていただくと、参加への意欲が起きると思います。では、出前講座について、認知症関連が多いようですが、ほかにご意見はありますか。
- (委員) 出前講座はどのように申し込むのですか。
- (事務局) 直接申し込んでも、事前に関係者と打ち合わせてからでもどちらでも結構です。生涯学習課にご相談ください。
- (会長) 修了証などはあるのですか。
- (委員) 認知症関連にはリストバンドがもらえます。
- (会長) それでは、生涯学習情報の提供と収集についてご意見をうかがいます。予算が制約される中で、情報誌で改善できることはないでしょうか。今後考えていきましょう。では、ご意見がないようですので、その他について何かありませんか。
- サークルの登録がまだ少ないようですが、登録が増えることから活性化にもつながることと思いますので、啓発を続けてください。
- では、第1号議案「平成22年度生涯学習事業の進捗状況について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。
- (拍手)
- (会長) 第1号議案「平成22年度生涯学習事業の進捗状況について」は全員の拍手で承認されました。
- 続きまして、「その他」ですが事務局から何かありますか。
- (事務局) ありません。
- (会長) 皆様のご協力により、本日の議題は全て終了しました。熱心な論議と貴重なご意見をいただき実のある会議になったことに感謝申し上げます。本日はお疲れさまでした。

上記のとおり平成22年度第2回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成23年1月5日

会長 岡田洋司

署名人 宮沢洋子